

こんげつ　ひとこと
～今月の一言～

じ　む　　た　ま　き
事務の玉置です。

せんじつ　み　　ゆめ　　はなし
先日見た夢の話をしてします。

ば　し　ょ　　み　お　ぼ　　じんじや　けいだい　　こうえん　　か
場所はどこか見覚えのある神社の境内でした。公園も兼ねているら
しく、広い敷地には遊具やベンチがたくさんありました。敷地の
ま　ん　な　か　　ひか　　こうえん　　みまも　　い　ち
真ん中というよりは、控えめに公園を見守っているような位置に、
おお　　き　　ぞう　　お　や　こ　　すわ
大きなケヤキの木があって、そのそばに象の親子が座っていまし
た。子供の象が、リコーダーだったかオカリナだったか、笛のよう
なものを一生懸命に練習しているのですが、うまく吹けない様子で
した。「そういえば象は口笛を吹けなかったっけ。あの子も口笛が
ふ　　れんしゅう　　よ　　おも
吹けたら、もう練習しなくても良いだろうなあ」と思いながら、
お　や　こ　　とお　　す　　ゆめ
親子のそばを通り過ぎる、そんな夢でした。

おしまい。